

議第86号

令和8年度

天草市下水道事業会計補正予算書

(第 3 号)

令和８年度天草市下水道事業会計補正予算（第３号）

（総 則）

第１条 令和８年度天草市の下水道事業会計補正予算（第３号）は、次に定めるところによる。

（資本的収入及び支出）

第２条 予算第４条本文括弧書中、「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額５６７，７１０千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額５６，５９０千円、過年度分損益勘定留保資金３６７，６４７千円及び当年度分損益勘定留保資金１４３，４７３千円」を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額５７７，７１０千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額５７，４９９千円、過年度分損益勘定留保資金３６７，６４７千円及び当年度分損益勘定留保資金１５２，５６４千円」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	支 出	（補正予定額）	（計）
第１款 資 本 的 支 出	1,588,283 千円		10,000 千円	1,598,283 千円
第１項 建 設 改 良 費	1,063,368 千円		10,000 千円	1,073,368 千円

令和８年９月１５日提出

天草市長 馬場 昭治

令和 8 年 度

天草市下水道事業会計補正予算（第 3 号）に関する説明書

目

次

1	令和8年度天草市下水道事業会計補正予算（第3号）実施計画	・・・・・・・・	5頁
2	令和8年度天草市下水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書	・・・・・・・・	6頁
3	令和8年度天草市下水道事業予定貸借対照表	・・・・・・・・	7～9頁
4	令和8年度天草市下水道事業会計に関する注記	・・・・・・・・	10～11頁

令和8年度天草市下水道事業会計補正予算（第3号）実施計画

資 本 的 収 入 及 び 支 出

支 出

（単位：千円）

款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計	備 考
1 資 本 的 支 出			1,588,283	10,000	1,598,283	
	1 建設改良費		1,063,368	10,000	1,073,368	
		2 ポンプ場建設改良費	158,182	10,000	168,182	工事請負費の増

令和8年度天草市下水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	△ 466
減価償却費	1,063,125
固定資産除却費	5,000
引当金の増減額（△は減少）	590
長期前受金戻入額	△ 495,653
受取利息及び配当金	△ 5,902
支払利息及び企業債取扱諸費	58,719
資本費組入収益	0
固定資産売却損益（△は益）	0
未収金の増減額（△は増加）	△ 28,785
たな卸資産の増減額（△は増加）	0
前払金の増減額（△は増加）	0
その他流動資産の増減額（△は増加）	57,499
未払金の増減額（△は減少）	36,581
前受金の増減額（△は減少）	0
その他の流動負債の増減額（△は減少）	△ 17,288
小計	673,420
利息及び配当金の受取額	5,902
利息の支払額	△ 58,719
業務活動によるキャッシュ・フロー	620,603

II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 1,073,368
有形固定資産の売却による収入	0
無形固定資産の取得による支出	0
無形固定資産の売却による収入	0
固定資産の除却による支出	0
国庫補助金による収入	409,290
県補助金による収入	0
一般会計補助金による収入	29,526
工事負担金による収入	6,357
国庫補助金返還による支出	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 628,195
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
企業債の借入による収入	582,400
企業債の償還による支出	△ 524,915
財務活動によるキャッシュ・フロー	57,485
IV 資金の増加額（I + II + III）	49,893
V 資金期首残高	618,622
VI 資金期末残高	668,515

(間接法により算出)

令和8年度天草市下水道事業予定貸借対照表

(令和 9年 3月31日)

資 産 の 部

	千円	千円	千円	千円
1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ 土地建物	1,706,052	299,503		
減価償却累計額	<u>△ 577,712</u>	1,128,340		
ハ 構築物	20,457,705			
減価償却累計額	<u>△ 7,217,794</u>	13,239,911		
二 機械及び装置	8,089,937			
減価償却累計額	<u>△ 3,838,387</u>	4,251,550		
ホ 車両運搬具	1,653			
減価償却累計額	<u>△ 1,571</u>	82		
ヘ 工具、器具及び備品	4,566			
減価償却累計額	<u>△ 3,247</u>	1,319		
ト その他有形固定資産	1,371			
減価償却累計額	<u>0</u>	1,371		
チ 建設仮勘定		<u>122,331</u>		
有形固定資産合計			19,044,407	
(2) 無形固定資産				
イ その他無形固定資産		897		
イ 口 電話加入権		<u>6,718</u>		
無形固定資産合計			<u>7,615</u>	
固定資産合計				19,052,022
2 流動資産				
(1) 現金預金			668,515	
(2) 未収金		130,143		
貸倒引当金		<u>△ 1,703</u>	128,440	
流動資産合計				<u>796,955</u>
				<u>19,848,977</u>

負 債 の 部

	千円	千円	千円
3 固 定 負 債			
(1) 企 業 債			
イ 建 設 改 良 費 等 企 業 債		4,136,012	
(2) 引 当 金			
イ 退 職 給 付 引 当 金	69,539		
引 当 金 合 計		<u>69,539</u>	
固 定 負 債 合 計			4,205,551
4 流 動 負 債			
(1) 企 業 債			
イ 建 設 改 良 費 等 企 業 債		533,461	
(2) 未 払 金		122,634	
(3) 引 当 金			
イ 賞 与 引 当 金	7,191		
ロ 法 定 福 利 費 引 当 金	<u>1,461</u>		
引 当 金 合 計		8,652	
(4) その他流動負債		<u>22</u>	
流 動 負 債 合 計			664,769
5 繰 延 収 益			
(1) 長 期 前 受 金		14,437,003	
(2) 収 益 化 累 計 額		<u>△ 5,575,624</u>	
繰 延 収 益 合 計			<u>8,861,379</u>
負 債 合 計			<u>13,731,699</u>

資 本 の 部

	千円	千円	千円
6 資 本 金			
(1) 自 己 資 本 金		5,801,328	
資 本 金 合 計			5,801,328
7 剰 余 金			
(1) 資 本 剰 余 金			
イ 国 庫 補 助 金	139,799		
ロ 県 補 助 金	6,507		
ハ 工 事 負 担 金	446	146,752	
(2) 利 益 剰 余 金			
イ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	169,198		
利 益 剰 余 金 合 計		169,198	
剰 余 金 合 計			315,950
資 本 合 計			6,117,278
負 債 資 本 合 計			19,848,977

令和 8 年 度 天 草 市 下 水 道 事 業 会 計 に 関 す る 注 記

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 固定資産の減価償却の方法

- (1) 固定資産の減価償却の方法は、定額法によっている。
- (2) 有形固定資産の耐用年数は、地方公営企業法施行規則別表第 2 号を適用している。

2. 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、退職給付引当金設定額の算定については、年度末に全職員が自己の都合で退職するものと仮定した場合をもって支給すべき退職手当の総額とする簡便法により算定し、平成 28 年度から職員の退職までの平均残余勤務年数（15 年）にわたり、均等額を費用処理している。

なお、目的使用による取崩しにおいては、天草市に発生する当事業年度退職手当のうち、下水道事業在職期間相当分に係る負担額を天草市に対して支払うことで天草市と協議のうえ、当年度における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当等の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

また、賞与引当金及び法定福利費引当金の算定については、天草市職員の給与に関する条例第 24 条及び第 27 条の規定に基づき、期末勤勉手当基準日である 6 月 1 日及び 12 月 1 日から要支給額を算定している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、当年度末における回収不能見込額を計上している。

また、貸倒引当金の算定については、未収下水道使用料収益を一般債権として認識し、直近 3 ヶ年の貸倒実績率平均値で回収不能見込額を算定している。

3. 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜き方式によっている。

(予定貸借対照表等に関する注記)

1. 企業債の償還に係る他会計の負担

予定貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して 1 年以内に償還予定のものも含む。）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は、3, 592, 612 千円である。

(セグメント情報に関する注記)

1. 報告セグメントの概要

下水道事業会計は、公共下水道事業、特定環境保全公共下水道事業、漁業集落排水事業及び農業集落排水事業によって構成されることから、それらを報告セグメントとする。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容及び財務情報は別紙のとおりである。

(別紙)

(1) 各報告セグメントに属する事業の内容

セグメント区分	事業の内容
公共下水道事業	市街地における、し尿・生活雑排水等の処理及び雨水排除。
特定環境保全公共下水道事業	市街化区域以外の区域における、し尿・生活雑排水等の処理及び雨水排除。
漁業集落排水事業	漁業集落における、し尿・生活雑排水等の処理及び雨水排除。
農業集落排水事業	農業集落における、し尿・生活雑排水等の処理。

(2) 各報告セグメントの財務情報

(自 令和8年4月1日 至 令和9年3月31日)

(単位：千円)

項 目	公共下水道事業	特定環境保全 公共下水道事業	漁業集落排水事業	農業集落排水事業	合 計
営業収益	662,981	52,814	88,309	14,848	818,952
営業費用	1,190,222	211,902	347,286	53,130	1,802,540
営業損益	△ 527,241	△ 159,088	△ 258,977	△ 38,282	△ 983,588
経常損益	△ 14,617	4,760	6,000	3,846	△ 11
セグメント資産	12,339,330	2,702,607	4,314,671	492,369	19,848,977
セグメント負債	7,824,394	2,049,042	3,536,726	321,537	13,731,699
その他の項目					
他会計補助金等	380,571	136,494	183,151	28,856	729,072
減価償却費	723,883	115,651	202,522	21,069	1,063,125
特別損失	455	0	0	0	455
固定資産増加額	65,055	13,989	△ 171,880	3,373	△ 89,463